

第25回 博多つくりベデザインコンクール

本コンクールでは、2024年のテーマを「福(ふく)」として、福岡県内の高校生を対象に作品を募集。668点に上の作品が集まりました。厳正なる審査の結果、入賞者12名、入選者22名が決まりました。

最優秀賞



審査委員長(博多人形師・中村信喬先生)講評

今回は1月元旦から能登の震災や各地の洪水など日本国中が災害に見舞われました。そこで多くの人々にいい事柄が多い年を願って「福」をテーマにしたデザインを高校生たちに描いてもらい、自分自身が描いたものがどのように伝わり何を人々に与えるか？
このように作り手には生み出す側としての使命感を持つことが大切である事を自覚してくれるように考えました。今年はずっと去年を超える多くの高校生が応募されました。その中には古臭いと思われたダルマや招き猫などが斬新なアイデアで新鮮なデザインが多く見られましたが、その中でも最優秀賞に松井 彩羽(マツイ イロハ)さん、九州産業大学付属九州高等学校2年生が紺地に献上の紋様と招き猫のデザイン「福を呼ぶ猫」が好印象で受賞されました。

【福岡県知事賞】

「福を呼ぶ猫」 松井 彩羽 (九州産業大学付属九州高等学校)

最優秀賞図案の意匠・製織

カレッジでは、最優秀賞を受賞した「福を呼ぶ猫」の図案を題材に、授業「意匠I」(担当:江藤 近先生)において一重経(いちじゅうだて)の意匠データ作成を実施。製織作品を制作者に贈呈しました。



優秀賞



【福岡市長賞】
「福の幸」
古川 彩心(福岡女子高等学校)



【大野城市長賞】
「めでたい」
杉 青空乃(太宰府高等学校)



【太宰府市長賞】
「梅風」
横田 莉奈(筑陽学園高等学校)



審査結果



製織作品の贈呈

入賞



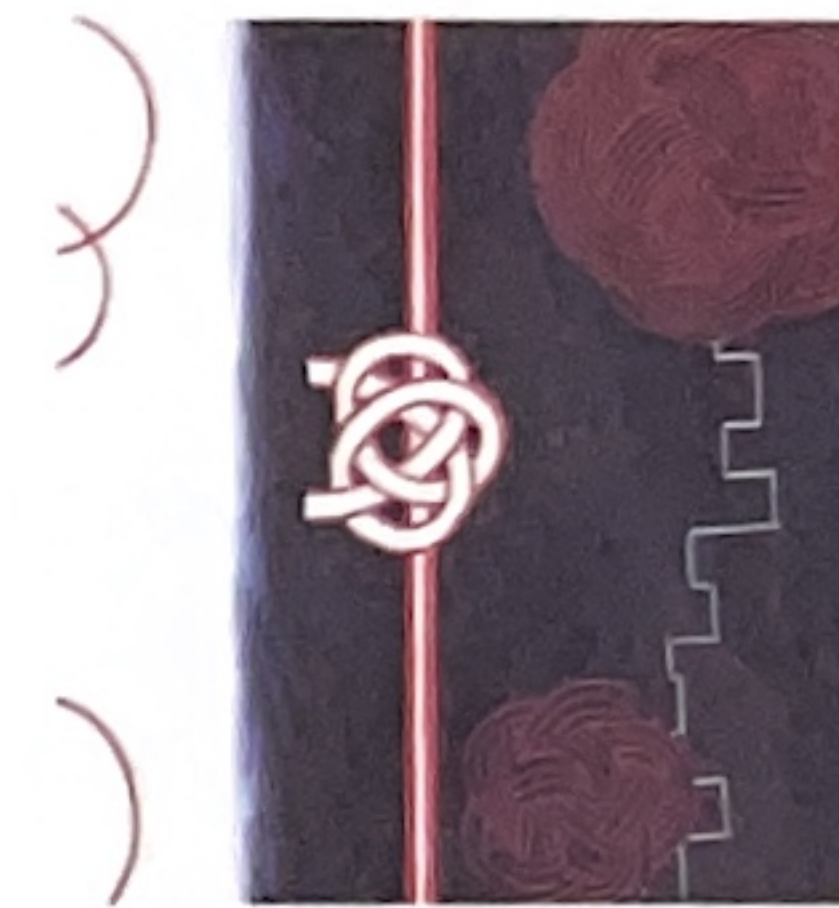
【博多織工業組合理事長賞】
「福(フグ)が来る」
勝田 歩夢
(九州産業大学付属九州産業高等学校)



【福岡商工会議所会頭賞】
「福だるまの行列」
丸野 友里葵(香椎高等学校)



【福岡県中小企業団体中央会長賞】
「福だるまがいっぱい」
宮崎 月菜
(筑陽学園高等学校)



【実行委員長賞】
「繋がり」
麻生 美咲(春日高等学校)



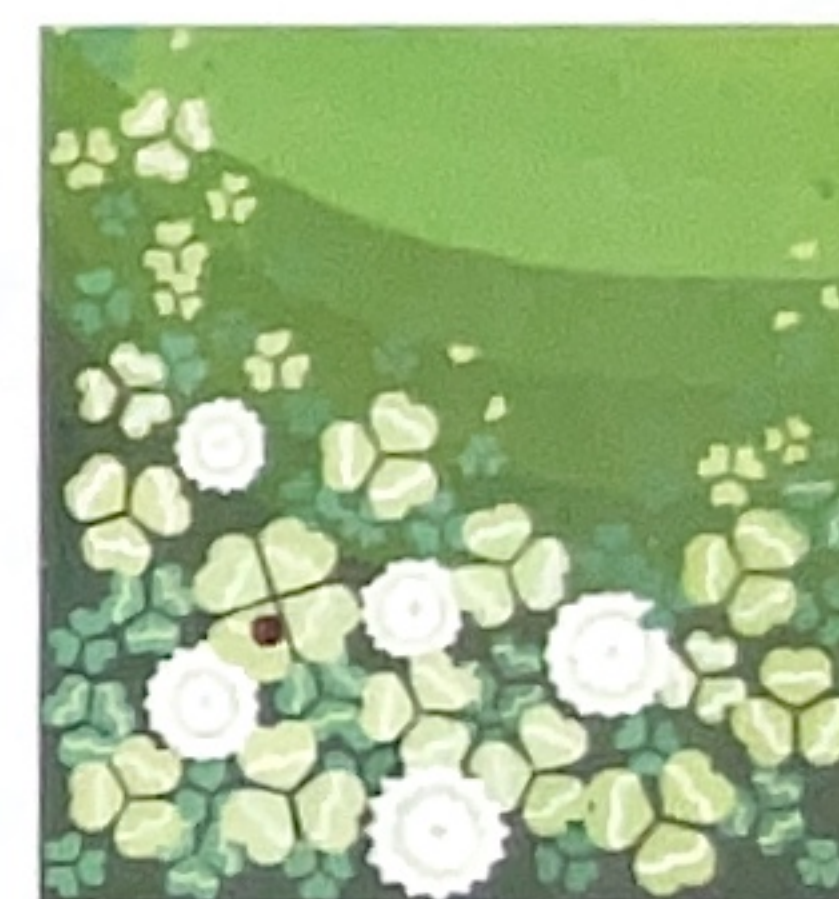
【審査委員長賞】
「福福岡」
井上 幸愛
(九州産業大学付属九州高等学校)



【博多織技能開発養成学校校長賞】
「小さな福がいっぱい」
今中あず沙
(九州産業大学付属九州高等学校)



【博多織技能開発養成学校賞】
「波」
杉本 彩(香椎高等学校)



【博多織技能開発養成学校賞】
「四葉をみつめて」
森田 蒼
(九州産業大学付属九州高等学校)

2024年度 授業科目一覧

講座	科目	講師
基礎力	製織I	大淵 和憲
	意匠I	江藤 近
	図案	田中 正義
	機仕掛・製経	松本 茂記
	広幅織実技	深堀 由美子
	デザイン実習	久保 紀子
	デジタルデザイン	指方 千奈夢
	色彩演習	佐藤 佳代
	テキスタイル演習	佐藤 佳代
	着尺設計	手島 明彦
教養力	染色実習	木下 隆司
	草木染実習	長谷川 夕美子
	化学染実習	長谷川 夕美子
	着付け	西山 貴世子
総合力	商品開発	青木 幹太
	伝統紋様の現代化	富田 一彦
	創造と自立	中村 信喬
	博多織起業	(オムニバス形式)

(順不同・敬称略)

2024年度 授業内容 ピックアップ

機仕掛・整経

カレッジ研修生が製織に用いる経糸の「整経」を、カレッジ工房の整経機を用いて実践しました。整経機の使い方や経糸を軸に巻き取る際の注意点等を、基礎から繰り返し取り組みました。 担当:松本茂記先生(博多織伝統工芸士)

染色実習

木下染色工場(福岡市南区)の染色施設を用いて、絹糸の染色作業を実践しました。染料の調合や染液に浸す糸の動かし方、色見本との色の合わせ方等を、実際の作業を通じて学びました。 担当:木下隆司先生(博多織伝統工芸士)



コトコト織ってコツコツ学んでドンドン伝える

おりおり便

vol. 23

2025 Spring
博多織DC

2024年度の展示会報告ー「新作発表会」と「博多織DC展」ー

今年度も研修生の作品を2つの展示会で発表しました。
多くの方にご来場いただきました。

博多織デベロップメントカレッジ新作発表会

開催: 2024年11月15日(金)～17日(日) 会場: 承天禅寺(福岡市博多区)

カレッジ研修生が今年度取り組んで来た5種類の帯(間道・総浮・一重・三重経・佐賀錦)の計6作品等を展示しました。



ご案内



審査結果



博多織DC展2025～博多織と幾何学とアジア～

開催: 2025年2月26日(水)～3月3日(月) 会場: アクロス福岡2階匠ギャラリー(福岡市中央区)

「幾何学」、「アジア」をテーマに製織した作品を展示。生地を使った小物の販売やワークショップも実施しました。



ご案内



ワークショップの様子